

配点・採点基準表

	評価項目・配点	評価基準の概要
1	業務経歴 (5点)	・高齢者施策関連のコンサルティング実績はどうか。
2	本市の高齢者福祉の理解度 (10点)	・市の高齢者福祉の現状を理解しているか。
3	基礎調査の着眼点 (10点)	・国の動向、市の現状を踏まえた的確なニーズ把握手法の提案となっているか。
4	調査設問の内容 (10点)	・設問設計の考え方、構成は的確な提案となっているか。 ・各調査について具体的な調査項目内容に関する提案があるか。
5	集計・分析手法 (10点)	・単純集計、クロス集計、経年比較など、市の現状・課題や高齢者の持つ特性を把握するための集計・分析に関する提案となっているか。
6	報告書の編集方法 (10点)	・報告書の編集方法、構成イメージは誰が見ても読みやすいものとして提案されているか。 ・報告書の取りまとめにあたって、計画に活かすための独自提案があるか。
7	計画の着眼点 (15点)	・社会環境変化、国の動向、市の現状を踏まえた的確な提案となっているか。
8	計画の独自性 (15点)	・介護保険制度サービス、市の制度外サービス、インフォーマルサービス等、市の現状、地域性等を踏まえた提案となっているか。
9	計画の編集方法 (10点)	・計画書の編集方法、構成イメージは誰が見ても読みやすいものとして提案されているか。 ・基礎調査結果がどのように反映されるかイメージできるか。
10	見積額 (5点)	・安価順に高得点付与 ・事業の上限金額 6,208,000円(消費税及び地方消費税込み)

・基準点

評価委員の評価点の合計が、600点満点の50%(300点)を基準とし、これに満たない提案者は選外とする。